

糖尿病検査入院

短期間の入院で糖尿病合併症をチェックします

普段の外来診療で血糖コントロールは安定していても
短期間の入院(3~5日)で糖尿病合併症を
調べてみたいと思われる患者様がいらっしゃいましたら、
是非、御紹介ください。

検査後、貴院での外来通院の参考にしてください。

入院期間中、糖尿病食の実食体験を通じ**食事療法**が身につきます。
毎日開催される**糖尿病教室**へ参加もできます。
多職種医療者でセルフケア能力の向上をサポートします。

例) HbA1cは7%台で悪くはないが、年に1回
合併症検査をすれば安心される患者様

例) HbA1cが8%前後でもう一步、合併症検査の
ついでに糖尿病の食事療法を体験し学びたい



実施予定 の検査

- 1日の血糖値推移(朝食前後、昼食前後、夕食前後)
- インスリン分泌能(朝食前後の血中IRI, C-peptide)
- 蓄尿検査(C-peptide, クレアチニンクリアランス)
- 尿中アルブミン排泄量
- 脈波検査, 心電図(RR変動係数を含む)
- (必要に応じ)眼底検査、腹部エコー、頸動脈エコー、神経伝導検査など

具体的な入院期間や日時、
検査内容などについては、
当科外来にて患者さまと
相談の上、決めたいと思います。
まずは、右記(紹介手順)より
患者さまを当科外来まで
御紹介いただけましたら幸いです

紹介 手順

医療連携室経由

東北医科薬科大学病院ホームページ
トップ画面中段「医療関係の方」

クリック

画面左側「医療機関からの予約」

クリック

「初診患者さんの予約について」を
ご参照ください。



東北医科薬科大学病院
糖尿病代謝内科

科長 澤田 正二郎

✉ ssawada@tohoku-mpu.ac.jp